

平成30年度実施分 函館市活性化総合戦略評価対象事業調書（地方創生推進交付金2事業）

No.	活性化総合戦略における基本目標および施策	事業名	事業の概要	H30実績額(単位:千円)		本事業における重要業績評価指標(KPI)				内部評価		外部評価		今後の方向性		所管部局
				総額	交付金充当額	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	<p>【基本目標】 1 経済を元気にする</p> <p>【具体的な施策】 地場産業の活性化</p>	<p>【推進交付金(補助率1/2)】 函館ならではの食でまちを活性化プロジェクト～『美食のまち函館』をめざして～</p>	<p>本市が、国内外から多くの人を訪れるグルメのまちとして発展し、「地産地消の促進」「交流人口の拡大」「新たな雇用創出」につながるよう、「食」をテーマとしたイベントを実施したほか、地域の食に関する様々な情報の発信、食の担い手となる料理人の確保のための各種事業を実施した。</p> <p>[内容] ・料理人育成事業 ・はこだてグルメサーカス事業 ・地元食材の普及活用・意識醸成事業 ・函館の食プロモーション事業 ・食資源を活用した観光プロモーション事業</p>	45,944	22,972	①観光消費額の増(前年比増加分)	7	億円	H31.3	306(億円) ※	B	a	「①観光消費額」および「②観光客が函館を選んだ理由のうち「グルメ」の回答割合」の実績が示せないのであれば、推計値も記載しないほうがいいのではないかと。	ウ	評価の対象となる観光動向調査が実施されなかったことから比較対象となる実績値の把握が困難であったが、事業内容については地方創生に相当程度効果があったものと考えられるため、次年度も事業を継続する。	経済部
②地産地消の認証による飲食店舗数の増(前年比増加分)	10	件	H31.3	10(件)												
③観光客が函館を選んだ理由のうち「グルメ」の回答割合の増(前年比増加分)	1.0	%	H31.3	0.53(%) ※												
2	<p>【基本目標】 2 子どもたちと若者の未来を拓く</p> <p>【具体的な施策】 若者の就労支援</p> <p>【基本目標】 4 まちの魅力をさらに高める</p> <p>【具体的な施策】 移住者・定住者の誘致</p>	<p>【推進交付金(補助率1/2)】 はこだて環流プロジェクト</p>	<p>次代を担う子どもたち等に、函館のまちの素晴らしい歴史や現在の魅力などを再発見して正しく認識することで、まちに対する誇りや地域愛を醸成し、地元に残り、主体的に地域を支えるような人材を育てるほか、IT企業をはじめとした企業誘致による雇用の場の確保に努めながら、IJUターンによる移住者・定住者を確保する。さらに、既移住者などの情報を基にニーズを把握し、効果的・戦略的な情報発信を行うとともに、西部地区再整備事業基本方針作成のための検討を実施した。</p> <p>[内容] ・函館TOM向上推進事業 ・小学生向けワークショップの開催 ・IT人材確保推進事業 ・西部地区将来ビジョンの作成業務 ・移住アンケート調査</p>	23,923	11,961	①移住相談による移住者数(前年比増加分)	26	人	H31.3	7(人)	B	a	特に無し	ウ	一定程度、KPIの指標値を達成し、地方創生に相当程度効果があったと考えられることから、次年度も事業を継続する。	企画部 経済部 都市建設部
②IJUターン就職相談者数(前年比増加分)	20	人	H31.3	22(人)												
③移住相談件数(前年比増加分)	30	件	H31.3	34(件)												
④学生向けワークショップ参加者数(前年比増加分)	15	人	H31.3	21(人)												

※当該数値については、実績値を把握することが困難であるため推計値となっております

【内部評価の区分】
A…非常に効果的であった
B…相当程度効果があった
C…効果があった
D…効果がなかった

【外部評価の区分】
a…KPI達成に有効であった
b…KPI達成に有効とはいえない

【今後の方向性の区分】
ア…追加等更に発展させる
イ…事業内容の見直し(改善)
ウ…事業の継続
エ…事業の中止
オ…予定通り事業終了